



## 自動改札機は、どうやって大人と子どもを見分けるの

### 見分けることはできない

最近では、自動改札機が置いてある駅が、たいへん多くなりました。自動改札機は、きっぷや定期券、カードに記録されている情報を、0.6秒という速さで読みとります。読みまちがえがなく、人手もかからないので、たいへん便利な機械です。

しかし、今の自動改札機では、大人と子どもを見分けることはできません。子どもは、子ども用のきっぷを使います。子ども用のきっぷや、割引きっぷを使うと、自動改札機の上にあるランプが光ります。

### 自動改札のしくみ

自動改札機の入り口の改札に、きっぷを入れると、きっぷが裏になっていたり、ななめの向きになっていても、読みとり装置で、きっぷの情報を読みとり、その情報が正しければパンチで穴をあけ、取り出し口から出てきます。

自動改札機の出口の改札に、きっぷを入れると、読みとり装置を通して、使い終わったきっぷは、集札箱の中に入ります。乗りつき用のきっぷのときは、取り出し口から出てきます。(監修・青木 国夫)

### 自動改札機

